

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	670	配信日	2026/3/23	ジャンル	商品情報
テーマ	エルメスのロゴに「誰も乗っていない」理由を知っていますか？				

日々、数多くの「お宝」と向き合う中で、ふとエルメスのオレンジ色の箱を目にすると、少し背筋が伸びるような、独特の高揚感を感じませんか？

今日は、そんなエルメスのロゴに隠された、素敵な「空白」のお話です。



馬車と従者はいるのに、主人がいない？

エルメスのロゴをよく見てみてください。立派な四輪馬車（デュック）と、それを見守る従者が描かれています。でも、肝心の「馬車に乗る主人」の姿がどこにもありません。

描き忘れでしょうか？……いいえ、違います。

これには、創業当時のエルメスの強い信念が込められています。「エルメスは最高の馬車（製品）をご用意しますが、それをどこへ走らせるか決める主役は、お客様ご自身です」

つまり、あのロゴの空白には「あなた（お客様）」が座る場所が用意されているのです。

接客で使えるトーク

「実はこのエルメスのロゴ、よく見ると馬車と従者しかいないんですよ。『使う人が主役』っていうブランドのこだわりらしくて。お客様が大切に使われてきたこの馴染み具合も、まさにその証拠ですね。思い入れも込めて、しっかりお値段出させていただきますね！」

ブランドの背景を知るとは、単なる暗記ではなく、お客様との会話を弾ませる最高のスパイスになります。

「ただ買い取る」以上の価値を言葉に添えることで、お客様への信頼

はぐっと深まるはずですよ。ぜひ、こうした小ネタを

楽しく勉強して、日々の接客の武器にしていきましょう！

